



Title	詞林 第37号 表紙/目次
Author(s)	
Citation	詞林. 2005, 37
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/67529">https://hdl.handle.net/11094/67529</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

# 林 詞

SHIRIN VOL.37 (2005年4月)

特集 願文の世界

第三十七号

特集 願文の世界

諷誦文考補 ..... 後藤 昭雄 (1)

『江都督納言願文集』と『莊子』「逍遙遊」 ..... 李 育 娟 (10)

院政期願文における「治天の君」像  
—藤原永範の鳥羽院関連願文を中心に— ..... 仁 木 夏 実 (20)

『菅芥集』についての基礎的考察 ..... 中 川 真 弓 (38)

〈擬作〉の周辺  
—随心院本「啓白諸句」解題の補足をかねて— ..... 荒 木 浩 (53)

第三十五号目次(二〇〇四年四月)

〈伊井春樹教授御退官記念特集号〉

三十五号の発刊に寄せて……………伊井 春樹

〈山がつゝめく光源氏……………岡田ひろみ

―須磨流離の姿―

玉鬘の裳着……………倉田 実

―養女となる次第―

柏木不在の論理……………中井 賢一

―柏木・弁少将の機能と夕霧・弁少将の対峙の構造―

伝国冬本源氏物語の世界……………越野 優子

―藤裏葉巻をめぐって―

『石清水物語』の後日談に示される……………井 真弓

「不義の子」の可能性とその意義

三卷本『枕草子』の和歌……………佐藤 雅代

―定子と清少納言の交流を中心に―

定家の百首歌における「有明」……………細川知佐子

―四季歌を中心に―

第三十六号目次(二〇〇四年十月)

泣く昔男……………木下 美佳

―『伊勢物語』の物語構成―

玄宗・楊貴妃・安祿山と桐壺帝・藤壺・光源氏の寓意……………荒木 浩

―続古事談から見る源氏物語―

『大鏡』における「魂」観の再検討……………石原のり子

『春日社司祐範記』連歌年表……………川崎佐知子